

すずかけサロン だより

第 148 号



治療前・治療中・治療終了後の経過観察中は、病気のことで頭がいっぱいで、何かに感動したり、季節を感じるなど、楽しいことで“心が動く”ということが少なくなりがちです。サロンの企画は、参加してくださった皆さんから「作業に没頭できて楽しさを感じられる」とご好評をいただいています。「こんなことをやってみたい！」など、企画に関するご要望をお待ちしています。（担当S）



サロンだより
WEBサイト

7月のサロン

8名の方が参加でした。久しぶりに参加された方や、サロン担当スタッフの交代もあり、自己紹介から始めました。その中で、お口のケアについて話題が出たところ、参加者に歯科衛生士の方が偶然おられたので、質問に対して色々とお話しをしてもらいました。日頃のセルフケアはもちろん、特にがんの治療中・経過観察中は、症状が無くても歯の定期健診を受けることが大切だと再認識しました。

折り紙教室

講師の方が、わかりやすい折り方の図を手書きで作って来てくださり、夏の風物詩の【蝉】【金魚】【あさがお】を折りました。【蝉】は、折り方によって太っちょな蝉になったり、ほっそりだったり。目を書いたら寄り目、離れ目・・・それぞれ個性的な蝉になりました。【金魚】を折るときには、「どうかな～・・・」と思うようなビビットな模様の折り紙を使ってみると意外にも合っていて、とてもかわいい金魚ができました。【あさがお】は、折り方に四苦八苦しましたが、花の部分を広げたときには、皆さんから「わあ～！すごい！」と思わず驚きと感動の声が聞かれました。担当者が代わって、緊張気味に始まった今回のサロン。終盤になるにつれ、笑顔があふれる会になりました(^^)



がんセンター看護師が担当になりました。豊富な経験を活かして、これまで以上に皆さまのサロンでの繋がりをサポートできるよう頑張ります！

担当する看護師は、全員が、がんに関した看護の専門資格を有しています。

＜日本看護協会認定＞

- ・緩和ケア認定看護師
- ・がん化学療法看護認定看護師
- ・がん性疼痛看護認定看護師

すずかけサロンの書架を分野ごとに整理しました。ぜひご利用ください。

